

## 常陸太田ロータリークラブ

HITACHI-OTA ROTARY CLUB

RI 第2820地区

No.13834

(1960年1月13日設立)



## RI 会長方針



会 長 草野 朋子  
 例 会 場 常陽銀行太田支店3F  
 例 会 日 毎週水曜日/12:10~13:10  
 最終例会18:30 レストランばんび  
 会報委員 鹿志村 勇夫・塩原 拓海  
 成井 小太郎・石川 主税

(先週例会) 2017年6月14日 NO. 45

(本日例会) 2017年6月21日例会 (通算NO. 2803)

## 本日のプログラム(6月21日)

- ☆ 移動例会 大洗鷗松亭にて
- ◎ 会長タイム      ◎ 幹事・副幹事報告
- ◎ 委員会報告      ☆ 会長・幹事慰労会

## ◎ 会長タイム (草野会長)

こんにちは。いつもロータリーソングを伴奏してくれている黒沢さんがお休みだと例会の始まりが何て寂しいんだろうと実感しました。

先日、中学校の保健の授業「中学生の生と性」を聞いてきました。男女の差、性差、心の成長と体の成長の差、こんなに違うんだと改めて勉強してきました。私自身、中学校、高校と女子高で、大学も女子部と男子部に分かれていましたし、仕事も女性ばかりの職場ですので、男性社会にあまり関心がなく過ごしていたので、ロータリークラブに入って、皆様と一緒に仕事をさせていただいて、男性の仕事のやり方を見ることができて、良い勉強になっています。

そもそも、男性と女性では脳の出来が違っているそうです。脳の大きさは男性の方が大きいけれど、物を感じる右脳と言葉を操る左脳を繋いでいる神経の橋、脳梁は女性の方が太いそうです。その分女性は、想像力が働く、察しが良い、第6感

が強い。だから下手に嘘はつけないと思ってくださいね。女性は子供を育てます。赤ちゃんは言葉を話せません。顔色を見て、泣き声を聞いて、この子が何を訴えているのか、お腹がすいたのか？具合が悪いのか？眠たいのか？を判断しなくてはなりません。だから察しが良くないといけません。

男性は、脳梁が女性よりも細いため単純けれども集中力がある、そして女性よりも右脳が発達しているので「空間認識能力」が高い。会議、仕事、生活、先ずゴールを設定して、それに向かって、計画を立て、まっすぐに進んで行く。数字、結果が重要になります。男性にゴルフ好きが多いのも右脳が発達しているためです。

女性は結果よりも過程を大事にします。会議でも、どれだけ話し合ったか？理解しあったか？協力し合ったか？楽しかったか？が重要で、結果はついてくるものと思っています。今年度いろいろな委員会がありましたが、結論を出すのがうまくできなくて、会議が滞りそうになった時に、横からボソッと塩原さんがつぶやくんです。それが妙にポイントをついていて重要な事柄だったりするんです。思考回路の違いをいつも感じていました。

たぶん皆さんこの1年間は私のことを理解するのが大変だったと思います。こんな私にお付き合

いただきありがとうございました。来月からは安心して例会に出席できると思います。最後に一言、「女の涙は汗」涙に騙されないようにしましょう。泣いている女性を見たら、そっと放っておいてあげることが大事です。

### ◎ 地区大会表彰

40年以上在籍・長寿会員 横山亮次会員

### ◎ 幹事報告（篠原幹事）

- ① 本日は功労者表彰式の予定でしたが、対象の方の辞退とのご意向を受けまして、先週の臨時理事会の承認を経て、今年度は該当者なしということになりました。
- ② 6/22(木)願掛けあじさい植え込み作業の出欠を個別に確認します。
- ③ 委員会事業報告書の提出をお願いします。
- ④ 本日例会終了後新旧理事会開催

### ◎ 副幹事報告（岩間副幹事）

回覧…茨城県青少年育成協会「50周年の歩み」、市報、大子クラブ50周年記念例会出席のお礼状  
・次年度委員会編成表に変更がありましたので再度配付しました。ご確認ください。

### ◎ 草野会長よりお願い

- ・スリランカ豪雨災害支援の寄付をお願いします。
- ・受動喫煙防止のための署名をお願いします。

### ◎ 会長タイムPart. 2（小祝会員）

皆さん「みやぎき中央新聞」をご存知ですか？全国紙、毎週月曜日発行月4回、1ヶ月1080円という新聞です。一部コピーしたものをお配りしましたので後で読んでください。

なぜこれを取り上げたかというところ。「うたしやきの窯元になりましょう」という言葉があります。うは「うれしい話」、たは「楽しい話」、しは「しあわせな話」、やは「役に立つ話」、きは「興味のある話」です。我々は言葉を使ってコミュニケーションをとりますが、どうせ話すのであればプラスのことを話しましょうということで、誰にでもできる心がけだと思います。その一つになればと思い今日はこの新聞をご紹介します。

みやぎき中央新聞は、「魂の編集長水谷謹人」という方の社説を第1面に載せている新聞です。時事問題は一切扱わず、講演会や本などから人に紹介して喜ばれる記事づくりを大きな眼目としています。水谷さんは宮崎出身で、大学卒業後にみ

やぎき新聞社に入社し、先代から会社を引き継いだ時に「人々に喜ばれるような新聞を出していこう」と決意しました。当初は、奥様が一軒一軒を尋ねて営業活動をし、水谷さんは子育てをしながら編集をするという形で細々と新聞を発行していました。そして今、ひそかなブームを呼んでいる新聞になりました。水谷編集長は、意志を貫くのは大変だったろうと思いますが、「うたしやき」の精神をずっと持ち続けた人だと思います。

…朗読 水谷もりひと「日本一心を揺るがす新聞の社説」…

### ◎ ロータリーの友から（大森雑誌広報委員長）

6月号の読みどころをご紹介します。

- ・P47…ロータリーの徽章について
- ・P25…10年後のロータリーは？
- ・P67…米山梅吉この1冊
- ・P3…RI会長メッセージ

### ◎ ニコニコボックス（平根委員長）

#### 共通テーマ

「パンダの赤ちゃん誕生おめでとう！」16名

#### 自由テーマ（敬称略）

「1年間「ロータリーの友、

卓話の時間をいただき感謝！」大森

「欠席が多くて申し訳ないです。」小坏

「出前授業の講師で瑞竜中へ行ってきました。」

塩原拓海

「横山会員表彰おめでとうございます。」篠原

「スリランカ支援をお願いします。」草野

「ご無沙汰しております。」益子

「第2会長タイムありがとうございます。」小祝

「ご会葬ありがとうございました。」平根

今週計 35,000円

累計 1,381,450円

### ◎ 出席委員会報告（富永昇二委員長）

全会員数	出席者数	免除者欠席数	出席率
34名	28名(mu-)	2名	87.50%

前週訂正出席率 一.一%(メイクアップ 一名)